

作業道（トラック道） 敷砂利 標準仕様書

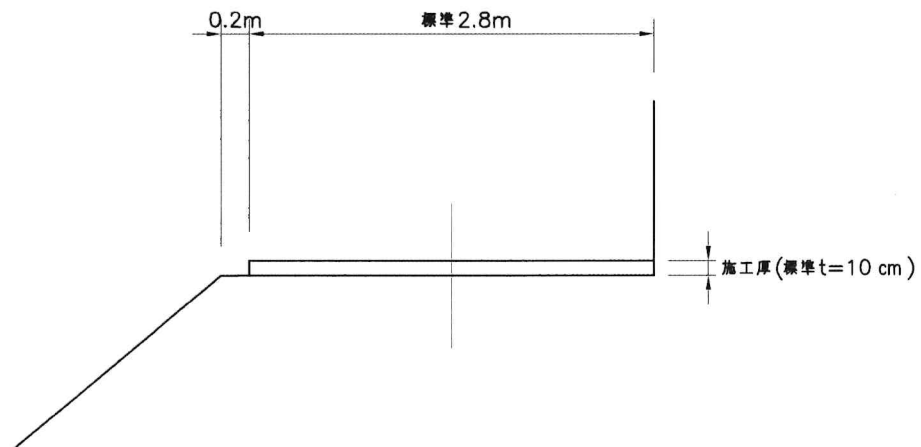
1. 施工幅・施工厚

- ・幅員3.0mの場合、施工幅は2.8mを標準とする。
- ・施工厚は10cmを標準とする。

2. 使用材料

- ・クラッシャーラン0～80mm(C-80)を標準とする。

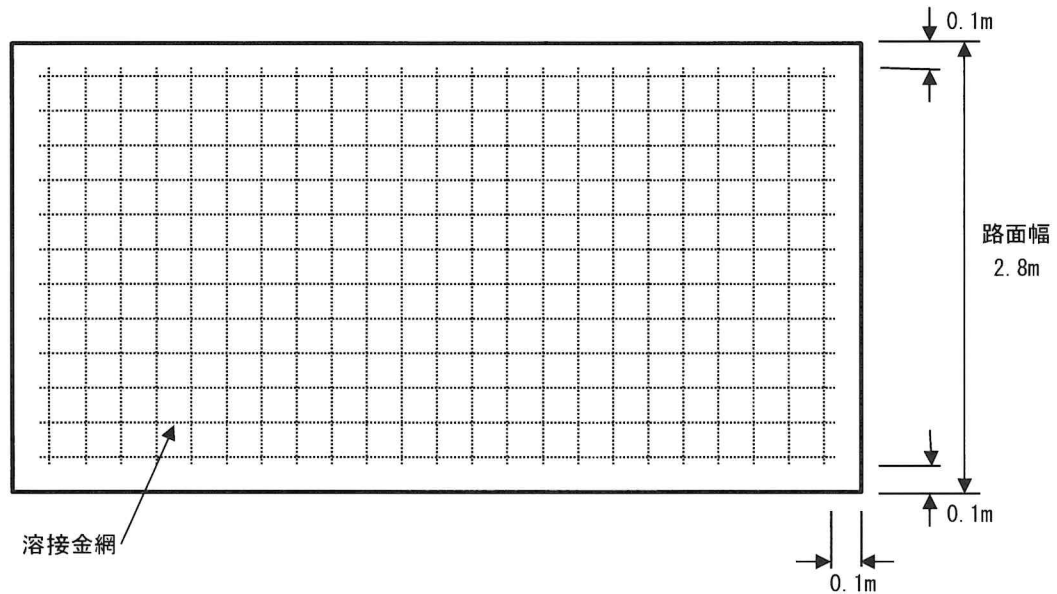
3. 標準図



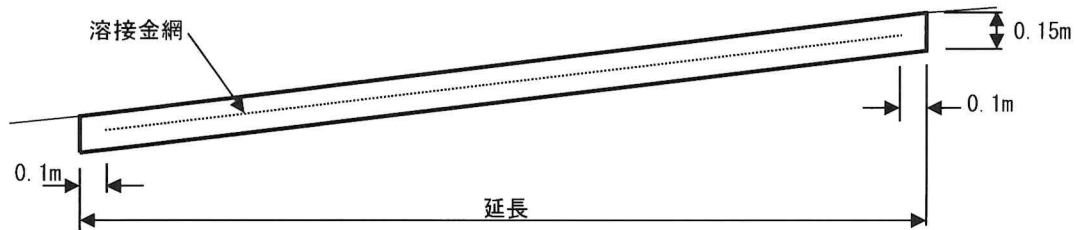
材 料 名	規 格 等	数 量
クラッシャーラン (0～80mm)	敷厚 10 cm	0.106 m ³ /m ²

コンクリート路面仕様書

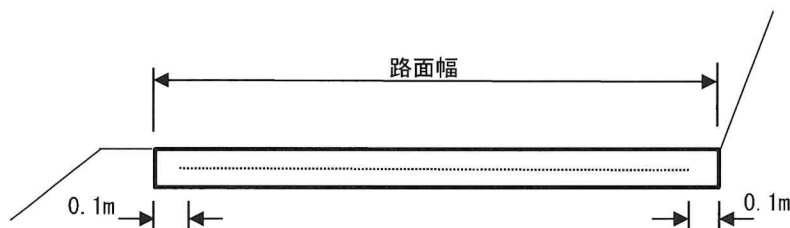
1. 平面図



2. 側面図



3. 横断面図



4. 資材規格

資材名	規 格	備 考
生コンクリート	レディミクストコンクリート 呼び強度18N/mm ² スランプ8cm 粗骨材の最大寸法25mm	敷厚15cm
溶接金網	丸鉄線溶接金網 線径6mm 網目150×150mm 参考重量3.11kg/m ²	

5. 留意事項

- 1) 路床を成形後、モルタルペース等を用い、路面から7.5cm程度の高さの位置に溶接金網を敷設し、生コンクリート打設時のずれ止めのため、なまし鉄線での結束等を行うこと。その後、生コンクリートを打設し15cmの厚さに仕上げる。その際、生コンクリート材料の分離が生じないように打設すること。
- 2) 溶接金網の縁部におけるかぶりは10cm程度とし、溶接金網の重ねしろは20cm程度(1目以上)とする。
- 3) 目地材(瀝青質目地材等)の設置間隔は8mを標準とする。